

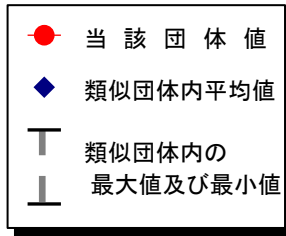
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

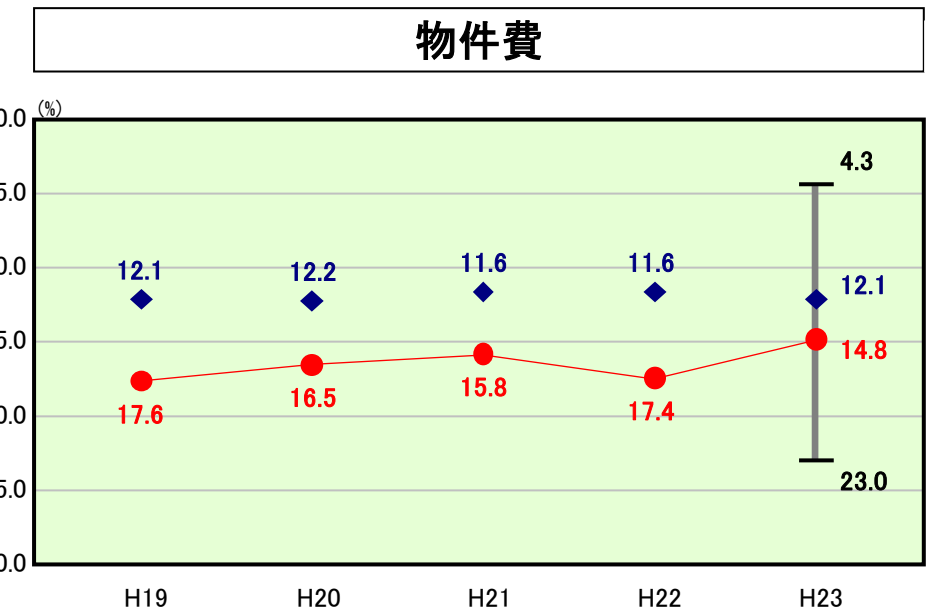
北海道音威子府村

経常収支比率の分析

人口	809人 (H24.3.31現在)	実質赤字比率	-%
面積	275.64 km ²	連結実質赤字比率	-%
歳入総額	1,956,835千円	実質公債費比率	6.9%
歳出総額	1,903,621千円	将来負担比率	-%
実質収支	45,549千円	市町村類型	H19 I-2 H20 I-2 H21 I-2
標準財政規模	1,388,216千円	(年度毎)	H22 I-2 H23 I-2
地方債現在高	1,742,261千円		

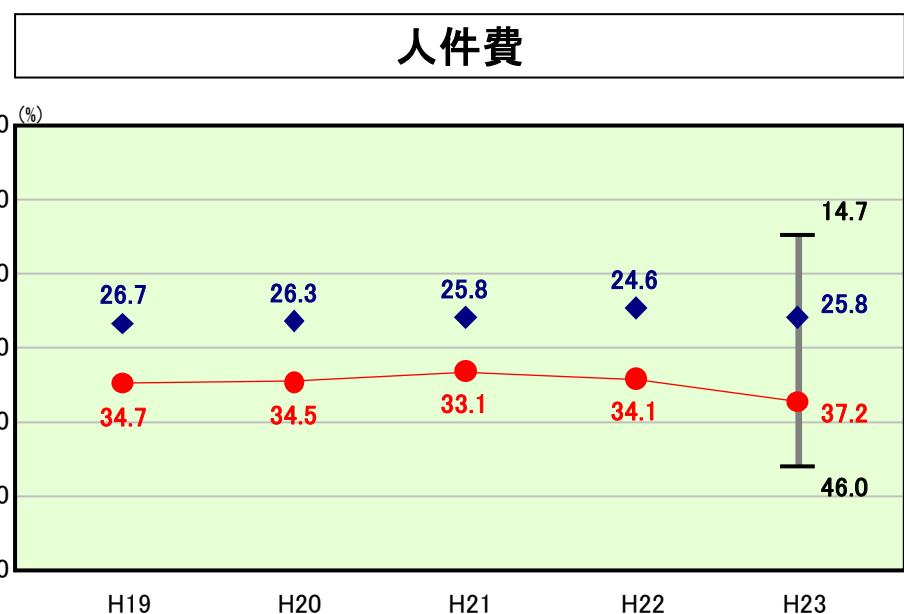


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



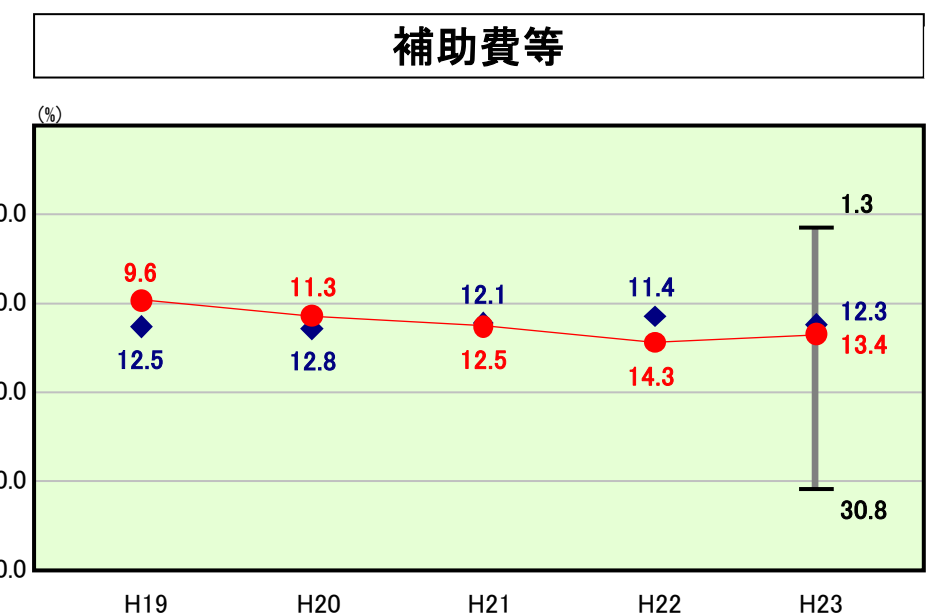
類似団体内順位 55/78 全国平均 13.1 北海道平均 11.5

物件費の分析欄
物件費は類似団体平均より大きく上回っているのは、庁舎管理をはじめ公共施設等維持管理、また、各種機器の保守管理などの委託料が主な要因となっている。今後も現状より大幅に上昇しないよう、管理委託契約等を行っていく。



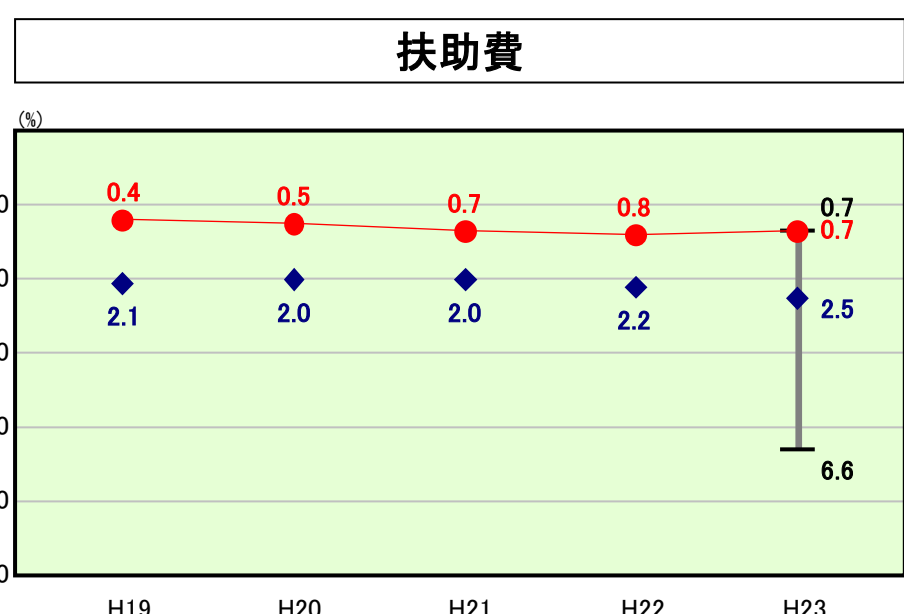
類似団体内順位 73/78 全国平均 25.4 北海道平均 22.8

人件費の分析欄
人件費に係るものは、類似団体等と比較して高い水準にあるが、これは、村立の高等学校を運営している事により、職員数が類似団体平均よりも比較して多い事が主な要因である。今後も運営の効率化などを図りながら増加しないよう努めていく。



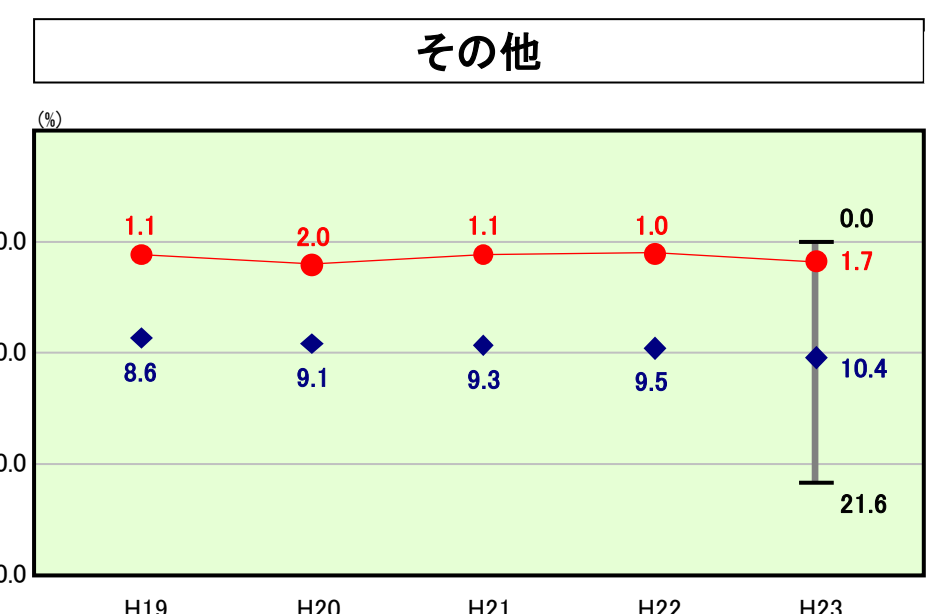
類似団体内順位 53/78 全国平均 10.1 北海道平均 11.8

補助費等の分析欄
補助費は、類似団体平均を上回っている。これは、事務組合への負担金(消防)が主なものである。今後も事務組合と連携しながら適正な支出に努めていき、補助金等においても精査しながら適正な支出に努めていく。



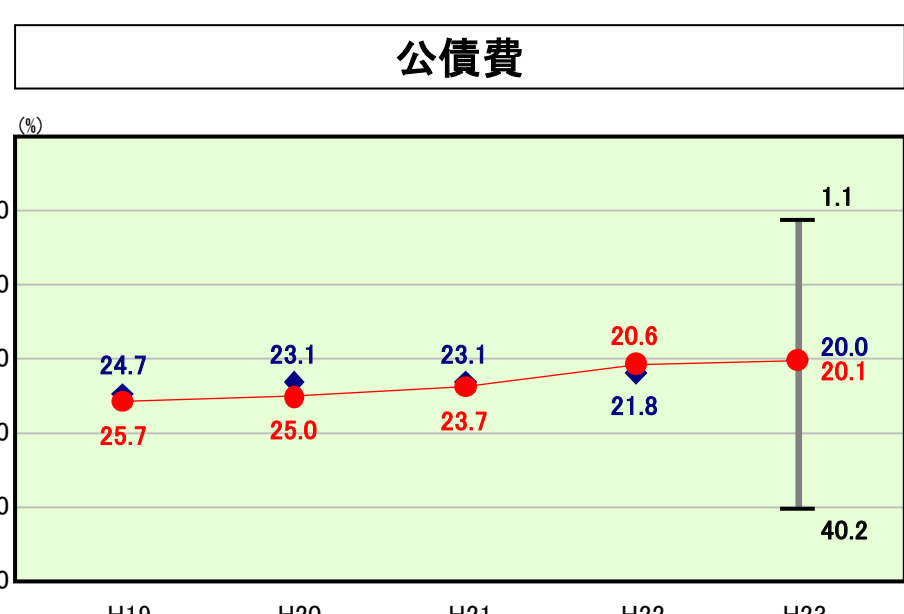
類似団体内順位 1/78 全国平均 10.5 北海道平均 9.8

扶助費の分析欄
扶助費に係る経常収支比率は、類似団体を大きく下回っている。昨年より微減したものの、高齢化等が進んでいるため、今後増加に転じる可能性も含んでおり、増加を少しでも抑えるよう努めていく。



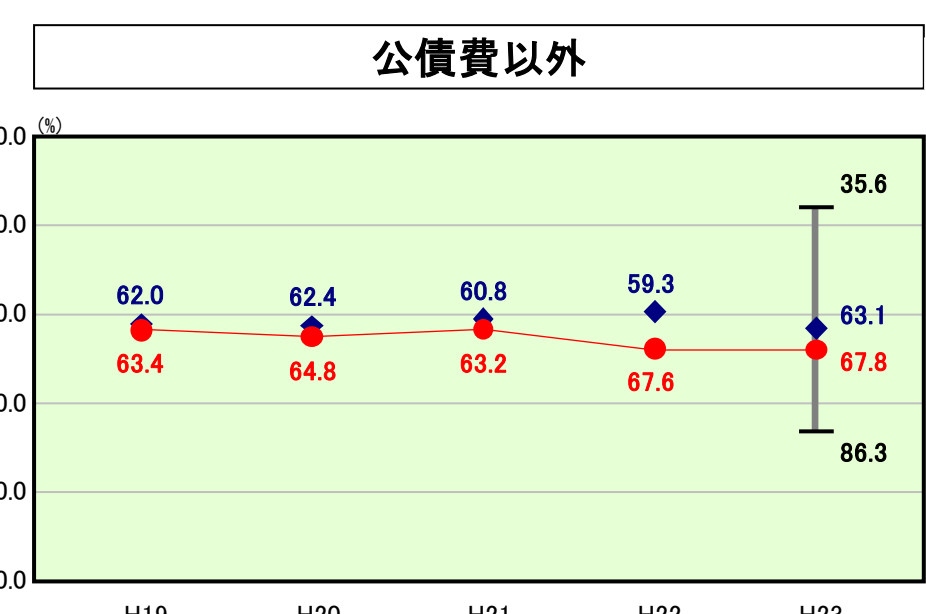
類似団体内順位 3/78 全国平均 12.2 北海道平均 12.5

その他の分析欄
類似団の中でも上位である。今後も大幅な上昇は無いものと思われるが、健全な財政運営によりポイントが上昇しないよう努めていく。



類似団体内順位 35/78 全国平均 19.0 北海道平均 20.5

公債費の分析欄
公債費については、ほぼ類似団体平均である。近年は大型の公共工事を抑えており、一方で公債費のピークが過ぎたため、今後も大幅な上昇が無く推移していくものと思われる。



類似団体内順位 55/78 全国平均 71.3 北海道平均 68.4

公債費以外の分析欄
公債費以外のポイント上昇の主な要因は人件費であるが、これは人件費欄にもあるとおり、村立高校を運営している事による。今後も人件費を含め物件費、補助費等の適正な支出を行い、経費の上昇を抑えるよう努めていく。